

# 品名：クロス ヘミショルダー

## 上肢懸垂・サポート・痛みの軽減を目的とした革新的な肩関節装具

クロス ヘミショルダーは、肩の亜脱臼や疼痛への対応を目的とした快適性とサポート力に優れる軟性の肩関節装具です(1-5)。外旋と懸垂を通じて腕および肩関節の位置をコントロールし、痛みの軽減、姿勢の改善、機能的な動作の向上を促進することで積極的なリハビリテーションをサポートします。

### 適応

神経系疾患により生じる肩の亜脱臼、疼痛および機能障害：

- 脳卒中
- 片麻痺による麻痺性肩・腕
- 腕神経叢損傷



## クロス ヘミショルダーの主な特徴

### 片手での操作が可能

クロス ヘミショルダーは片手での着脱を想定して設計されています。装具内蔵のフレキシブルステーにより装具を開いた状態に保つため痙縮や麻痺のある上肢にも簡単に装着できます。運動機能が低下していてもスムーズな操作が可能です。

### 簡単装着

マグネット式バックルとFitGoシステムにより素早く直感的な装着が可能です。調整ダイヤルを数回回すだけで、腕が自然に挙上され効率的に最適なサポート位置に配置されます。

### ユーザーフレンドリー設計

本製品には余分なストラップや複雑な留め具がありません。ユーザーや介護者へ装着手順が判りやすいよう番号表示による視覚的ガイドが示されており、4ステップで正しく装着することができます。

### 快適性の向上

健側の腋下部パッドが神経圧迫を軽減、前腕部のステーが圧力を分散し、長時間の使用でも高い快適性を実現します。追加サポートが必要な場合はクロス ヘミショルダーストラップ（品番28718）の追加取付けが可能です。

### 動きを妨げないデザイン

可動性を損なわず上肢を機能的なポジションに保持し、自然な動きを可能にします。挙上前に回旋ストラップで外旋位へ誘導可能です。FitGoシステムにより素早く簡単に最適なフィッティングを獲得できます。セーターなど厚手の衣類の下からでも調整可能です。

### 洗濯機で洗濯可能

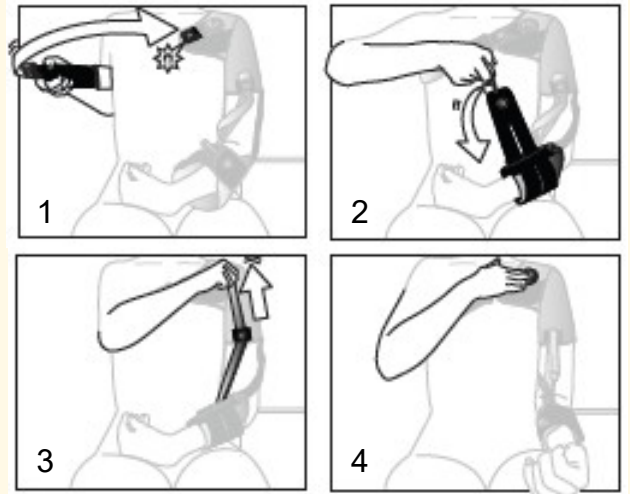
本製品は40°Cでの洗濯機洗いが可能なので実用的かつ衛生的です。



クロス ヘミショルダーストラップ（品番28718）

## クロス ヘミショルダーの4ステップ装着手順

1. 肩にカフを装着しマグネット式バックルを胸の前で固定します。これが安定した装着のスタートポイントです。
2. 前腕部のカフを留めます。前腕部のカフは上腕部と連結してあるので外旋と挙上調整が可能です。
3. 回旋ストラップを引き上げ、腕を外旋させます。
4. FitGoツイストロックシステムにより腕を挙上し機能性と快適性をサポートします。



## 肩関節のポジショニングによる痛みの緩和と保護

肩関節複合体のポジショニング：

- 上肢の可動性を妨げずに亜脱臼や内旋の改善に対応します。
- 痛みの緩和と機能改善を実現。関節包、靭帯、腱、神経の過度の伸張を防ぎます。
- 上肢の誤ったポジショニングは疼痛・筋肉・関節の障害や機能障害につながる可能性があります。クロス ヘミショルダーはこれらのリスクを最小限に抑えるよう設計されています。



## その他の神経系疾患用装具との併用

クロス ヘミショルダーは、アラード社の他の製品と組み合わせて使用することで包括的なケアを提供します。機能・バランス・姿勢の改善を目的とした手首・手の神経系疾患、反張膝、下垂足に対する装具製品も取り揃えております。



下垂足用短下肢装具  
アラードAFO



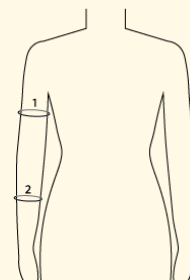
反張膝用装具  
クロス



手指、手関節安静保持装具  
SOTレストイングスプリント

## サイズ表

Item No.	サイズ	左右	(1)上腕周径	(2)前腕周径
287171010	XS	左	24-28cm	21-24cm
287171011	S	左	27-31cm	23-26cm
287171012	M	左	30-35cm	25-29cm
287171013	L	左	34-39cm	28-32cm
287171014	XL	左	38-43cm	31-35cm
287172010	XS	右	24-28cm	21-24cm
287172011	S	右	27-31cm	23-26cm
287172012	M	右	30-35cm	25-29cm
287172013	L	右	34-39cm	28-32cm
287172014	XL	右	38-43cm	31-35cm



クロスヘミショルダー追加ストラップ  
287180000 1サイズ

## 参考文献

1. Chatterjee, Hayner et al./ North American Journal of Medical Sciences, 2016  
The California Tri-pull Taping Method in the Treatment of Shoulder Subluxation After Stroke: A Randomized Clinical Trial.
2. M Nadler and MMH Pauls, Clinical rehabilitation 2017  
Shoulder orthoses for the prevention and reduction of hemiplegic shoulder pain and subluxation: systematic review.
3. Hartwig. M, et al. Clinical Rehabilitation, 2012  
Functional orthosis in shoulder joint subluxation after ischemic brain stroke to avoid post-hemiplegic shoulder-hand syndrome: a randomized clinical trial.
4. Willemijn R.G., Verloop, et al. P & O Rehabilitation 2021  
A newly designed shoulder orthosis for patients with glenohumeral subluxation: a clinical evaluation study.
5. K.N. Arya, S. Pandian, et al. Topics in Stroke Rehabilitation 2018  
Rehabilitation methods for reducing shoulder subluxation in post-stroke hemiparesis: a systematic review.



株式会社 田沢製作所 マーケティング部直通ダイヤル

〒113-0033 東京都文京区本郷1-35-28 メゾンドール本郷2F TEL.03-3812-6481 FAX.03-5804-8595